

整理番号	HT26094	分野	農学	(キーワード)アフリカ・農産物
------	---------	----	----	-----------------

## 東京農業大学

### みんなで学ぼう！身近で使われている「アフリカの農産物」

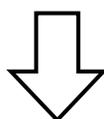
先生(代表者)	中曽根勝重(なかそねかつしげ)国際食料情報学部・准教授			
自己紹介	西アフリカの農業様式と農業の担い手を解明し、農業・農村開発の方法を探る研究をしています。専門は、農業開発経済学です。ガーナへは15年以上通い続けており、他にもナイジェリア、ニジェール、ブルキナファソ、シエラレオネで調査をしました。 近年、注目が高まっている「アフリカ産」農産物について、今後どのような研究や開発が必要か皆さんと一緒に考えましょう。			
開催日時・ 主な募集対象	平成26年7月27日(日)	(対象)	高校生 (学年不問)	(人数) 25名
集合場所・時間	東京農業大学2号館3階 国際農業開発学科共通利用室	(集合時間)	10時(受付は9時半～)	
開催会場 (集合場所)	東京農業大学 住所:〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1 アクセスマップ: <a href="http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html">http://www.nodai.ac.jp/access/map_s.html</a>			
<b>内 容</b>				
<p>アフリカの発展の基盤となる農業開発に何が大切なのかを考え、理解することを目的として、①重要な輸出産品であるカカオや近年注目されているシアーバターといった生物資源の生産と貿易、②飢餓撲滅の切り札となるネリカ稻(New Rice for Africa)やヤムイモの生産・普及、③果樹や野菜といった園芸作物の生産や利用、をテーマとした3つの体験型講義(講義、関連実験、圃場実習)を実施する。また、講義でも、参加者の考えや意見を聞きながら進めるような演習形式を取り入れ、受講生が積極的に参加できるような形で行う。</p> <p>その他にも農業発展における生物多様性の重要性を示すために、バナナの標本、現地で生産されたシアーバターや製品化されたシアーバター化粧品、そしてカカオ豆やチョコレート製品を展示する。</p> <p>合わせて、科学研究の楽しさや意義を体感することを目的とした研究者・留学生・学生とのランチタイム、その興味や将来への決意を新たにするためのディスカッションタイムを設け、参加者全員が、生物多様性の意義を理解し、それを活用したパワフルなアフリカ農業を実現するために何ができるかを考える機会とする。</p>				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
9:30~10:00 受付 10:00~10:15 開講式(参加者紹介、スケジュールの説明、諸注意)、科研費の説明 10:15~10:45 「アフリカを支える農産物」 (写真やデータ、実際の作物や製品を見ながら演習形式で学ぶ) 10:45~10:55 休憩 10:55~11:25 「世界に注目されるアフリカの有用資源」 (写真やデータ、実際の作物や製品を見ながら演習形式で学ぶ) 11:25~11:35 休憩 11:35~12:35 「アフリカの園芸作物」(途中休憩あり) (実物の果物や野菜、画像などを見ながら演習形式で学ぶ) 12:35~13:30 「バナナで多様性を学ぶランチ」 (留学生やアフリカ滞在経験学生との懇親と昼食) 13:30~14:15 「アフリカの稲とイモ①」 (実物の稲やイモ、画像やデータを見ながら演習形式で学ぶ) 14:15~14:25 休憩 14:25~15:10 「アフリカの稲とイモ②」(圃場で稲やイモの観察や収穫体験を行う) 15:10~15:20 休憩 15:20~15:50 「アフリカで何をしたいか、何ができるか」(質疑応答とディスカッション) 15:50~16:00 閉講式(アンケート記入、未来博士号の授与、記念撮影)			<input type="radio"/> 筆記用具 <input type="radio"/> ノート <input type="radio"/> タオル	
			<b>特 記 事 項</b>	
			簡単な作業をしますので、動きやすい服装で来てください。なお、昼食は準備してあります。	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	エクステンションセンター事務室・成田 昌之
住所：	東京都世田谷区桜丘 1-1-1
TEL 番号：	03-5477-2562
FAX 番号：	03-5477-2643
E-mail：	shougai@nodai.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月23日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
中曽根勝重	H26~H28	基盤研究(C)	26450333	ガーナにおける市場経済化と小農生計メカニズムの変容に関する研究
中曽根勝重	H20~H23	若手研究(A)	20688010	西アフリカにおける農業生産構造の解明と農業・農村開発の方途に関する研究
中曽根勝重	H17~H19	若手研究(B)	17780176	ガーナにおける伝統的な営農様式の解明と農業生産性向上の方途に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。